

「まちづくり」を仕事にしませんか？

三重県労協活用促進地域連携協議会

名張ゆめづくり協働塾

「協同労働」を学ぶワークショップ in 名張市

こんな方におすすめです！

- ☑ 困りごとを抱えている地域を、住民の力で何とかしたい
- ☑ 「地域の課題や困りごとを解決する仕事」をはじめたい
- ☑ 働く一人ひとりが主人公になれる、自分らしい働き方がしたい



参加申込

11/17(月)17時まで

参加無料

11/19 (水) 13:30～15:30

会場

名張市市民情報交流センター

(三重県名張市希央台5番町19番地 / 駐車場無料)

講師

認定NPO法人 コミュニティ・サポートセンター神戸

労働者協同組合 うんなん



内容

阪神・淡路大震災を契機に生まれたボランティアグループを母体にコミュニティづくりを支援するサポートセンターとして発足した コミュニティ・サポートセンター神戸と、地域自主組織(任意団体)から事業を切り出して法人を設立し、住民自身の気づきを事業に反映しながら、安心して暮らせる地域の実現を目指す うんなんから、「協同労働」とは何かを学び、労働者協同組合という新しい法人格の活用可能性について考えるワークショップを開催します。

「労働者協同組合」制度って何？
「協同労働」ってどんな働き方？

こんなことが
わかります！

労働者協同組合(ろうきょう)とは？

令和4年10月に施行した「労働者協同組合法」により、労働者がお金を出し合い、意見を反映し、自ら働く新しい法人制度として設立が可能になった法人です。

人口減少地域の地域づくりや子育て支援・高齢者介護、シニア世代の生きがいなどが仕事になり、多様な働き方を実現しつつ、地域社会の課題を解決する法人が全国で誕生しています。

厚生労働省「労働者協同組合活用促進モデル事業」受託

事務局：三重県雇用経済部 障がい者雇用・就労促進課 TEL：059-224-2461 MAIL：syurou@pref.mie.lg.jp

共催：名張市 地域環境部 協働のまちづくり推進室 TEL：0595-63-7484 MAIL：machizukuri@city.nabari.lg.jp